

全員協議会 会議録（要旨）

開催日時 令和5年3月3日 金曜日 9時55分～16時24分
開催場所 全員協議会室
出席議員 清水文雄議長
土屋克之、西尾雄次、米田一香、磯貝幸博、七田満男、生田勇人、恩道正博、北川悦子、夷藤 満、中川 達
欠席議員 南 守雄
傍聴者 (なし)
説明員 川口 町長、桐山 教育長、松井 総務部長、北野 町民福祉部長、中川 町民福祉担当部長、上前 都市整備部長、上出 都市整備部担当部長、堀川 教育部長、高道 消防長、宮本 総務課長、北 財政課長、神農 税務課長、宮崎 住民担当課長、吉田 子育て支援課長、上前 保険年金課担当課長兼福祉担当課長、山田 福祉課長、奥田 企画課長、長谷川 地域産業振興課長、渡辺 都市建設課長、法利 上下水道課長、福島 会計管理者、四月朔日 文化スポーツ課長、重島 消防次長、卯坂 地域産業振興課長補佐、
事務局・書記 助田 議会事務局長、川端 事務局参事兼次長、小坂 書記

議 件

(1) 令和5年度当初予算審議

・当初予算説明書に基づき、各課長より順次説明。主な質疑は以下のとおり。

【議員】

庁舎 LED 照明借上料の詳細は。

【説明員】

執務室の照明を、電球から LED に変えるという作業。半年程度かけて全フロア（町民ホール除く）を交換し、10年リースで分割し払っていく。

【議員】

1階から6階まで2,000台近くあったはず。1年間の料金が200万か。補助はあるのか。

【説明員】

年間では倍程度の440万円ほど。総事業費は10年で4400万円。町単独事業。

【議員】

年間の電気代の想定は。

【説明員】

年間 600 万円～700 万円かかっていたものが、200 万円程度に料金が下がる試算。年間 200 万円程度の削減効果がある。これまでの電気料負担額と同程度の負担で LED に交換できる。

【議員】

省エネ家電買換促進補助金は何度も使えるのか。

【説明員】

1 世帯につき 1 回の申請を予定している。年度変われば再度申請可と考えている。

【議員】

新エネルギー省エネルギーシステム設置補助金は、給湯器発売から結構経った。エコキュートからエコキュートの買い換えにも補助してはどうか。

【説明員】

次回からエコキュートからエコキュートの買い換えも対象としたいと思っている。

【議員】

この 4 月に電気料が上がる。北鉄も値上げと聞く。金沢へ通う生徒は何人くらいいて、いくらになるのか。家計は大変ということ認識して、補助を考えてはどうか。

【説明員】

検討したいと思っている。

【議員】

海水浴場の開設は予定していないというが、たくさんの人に来てもらう中で安全に運営するのが本来の姿ではないか。

【説明員】

いろいろ話はしている。検討させてください。

【議員】

内灘大橋のライトアップに関して、開通から 20 年ほど経過した。県の財産だが町が維持管理という過去からの約束もそろそろ要望活動を行い、考えてもうらうようお願いしないといけない。議員も案じて動く。力強く言う時期がきたと思う。

【説明員】

事務方でも粘り強く交渉したい。

【議員】

凧の祭典に関して、公民館の協力は不可欠。テント設営は各公民館で行っていたが、レセプションをしないために減額された費用があるなら、テント設営費に充てられないか。

【説明員】

テント設営に関して要望があることは承知している。今、凧の普及補助金でやっていただけないかという話をしているところだ。もう一度相談させていただきたい。

【議員】

地域部活動協議会のメンバーは。

【説明員】

学校関係、スポーツクラブ、教育委員会、体育協会・文化協会等各種団体代表。

【議員】

12月以降、指針なり提示があったか。

【説明員】

当時、ガイドライン(案)であったが、今示され、令和5年から7年改革推進期間となった。いろんな方法があると思うので、協議会において内灘町に適するのはどんな形が探りたい。

【議員】

以前、プラッツに職員が派遣されていたが今はいない。今こそ派遣することで地域移行のメリットとしては大きいと思う。

【説明員】

職員が入っていくのは個人的にはいいと思うが、役場内の人員もあるので、現時点で何とも言えない。

【議員】

転換期が来ていると思うので、ぜひ検討してください。

(2) その他

特になし

◎3月6日(月)は、午後1時30分から現地視察を行う。視察箇所は、源泉公園・電動ミニカー試乗・サイクリングターミナル・着弾地観測所歌碑・霊園・内灘海岸を予定。
会議冒頭、全員協議会室に集合した後、出発。

(以上)